

令和7年度 第7回津有区地域協議会 次第

日時：令和7年12月16日（火）午後6時30分～

会場：津有地区公民館 大会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 諮問事項

戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園の統合園の設置について（幼児保育課）

(2) 自主的な審議

自主的審議事項について

4 その他

(1) 次回開催日程について

- ・日時：令和8年 月 日（ ）午後6時30分～
- ・会場：津有地区公民館 大会議室

(2) その他

5 閉会

〔資料・配布物〕

○事前 ・次第

- ・資料1 戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園の統合園の設置について（諮問）
- ・参考資料1 既存保育所の概要
- ・参考資料2 戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園及び統合園の位置図
- ・資料2 コミュニティ①（町内会活動から考える津有区の課題と解決策）
- ・資料3 コミュニティ②（公民館活動から考える津有区の課題と解決策）
- ・資料4 身の周りの地域コミュニティの必要度と負担感

～ 地域協議会における会議の心得 5か条 ～

- その1 自分以外の人の考えも聞きましょう（自分ばかり話さない）
- その2 発言は簡潔にしましょう（だらだら話さない）
- その3 建設的な話し合いをしましょう（頭から否定しない）
- その4 話し合いやすい雰囲気を大切にしましょう（相手を責めない）
- その5 個人の意見は平等に扱きましょう（一人の強い意見に偏らない）



上幼第 606 号
令和 7 年 12 月 16 日

津有区地域協議会
会 長 中 島 功 様

上越市長 小 菅 淳 一
(こども・子育て部幼児保育課)

戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園の統合園の設置について (諮問)

下記の事項について、上越市域自治区の設置に関する条例第 7 条第 2 項の規定により意見を求めます。

記

諮問第 14 号 戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園の統合園の設置について
※ 諮問内容については、別紙のとおり

[諮問理由]

上越市保育園の適正配置等に係る計画 (第 4 期) に基づき、児童の適正な集団生活の場の確保と良好な保育環境の提供の実現を図るため、戸野目保育園、上雲寺保育園、高士保育園、諏訪保育園を統合し、下池部地内の雄志中学校南側市有地に新たな保育園を設置することに関し、津有区の住民の生活に及ぼす影響という観点から、意見を求めるもの。

別紙

諮 問 内 容

現況	諮問内容																					
<p>1 既存保育所の名称及び位置等</p> <table border="1" data-bbox="264 411 1055 707"><thead><tr><th>名称</th><th>位置</th><th>定員</th></tr></thead><tbody><tr><td>戸野目保育園</td><td>上越市戸野目 136</td><td>100 人</td></tr><tr><td>上雲寺保育園</td><td>上越市上雲寺 3</td><td>60 人</td></tr><tr><td>高士保育園</td><td>上越市飯田 1322-1</td><td>40 人</td></tr><tr><td>諏訪保育園</td><td>上越市上真砂 32-2</td><td>30 人</td></tr></tbody></table>	名称	位置	定員	戸野目保育園	上越市戸野目 136	100 人	上雲寺保育園	上越市上雲寺 3	60 人	高士保育園	上越市飯田 1322-1	40 人	諏訪保育園	上越市上真砂 32-2	30 人	<p>1 設置する保育所の名称及び位置等</p> <table border="1" data-bbox="1196 411 2009 572"><thead><tr><th>名称</th><th>位置</th><th>定員</th></tr></thead><tbody><tr><td>(仮称) 津有・高士・諏訪区新保育園</td><td>上越市下池部地内</td><td>未定</td></tr></tbody></table>	名称	位置	定員	(仮称) 津有・高士・諏訪区新保育園	上越市下池部地内	未定
名称	位置	定員																				
戸野目保育園	上越市戸野目 136	100 人																				
上雲寺保育園	上越市上雲寺 3	60 人																				
高士保育園	上越市飯田 1322-1	40 人																				
諏訪保育園	上越市上真砂 32-2	30 人																				
名称	位置	定員																				
(仮称) 津有・高士・諏訪区新保育園	上越市下池部地内	未定																				

既存保育所の概要

名 称	戸野目保育園	上雲寺保育園	高士保育園	諏訪保育園
受入年齢	3 か月～	3 か月～	3 か月～	3 か月～
開園時間	平 日：7 時 30 分～19 時 00 分 土曜日：7 時 30 分～17 時 00 分	平 日：7 時 30 分～18 時 30 分 土曜日：8 時 00 分～12 時 00 分	平 日：7 時 30 分～18 時 30 分 土曜日：8 時 00 分～12 時 00 分	平 日：7 時 30 分～18 時 30 分 土曜日：8 時 00 分～12 時 00 分
特別保育	延長保育 障がい児保育 地域活動事業	延長保育 障がい児保育 地域活動事業	延長保育 障がい児保育 地域活動事業	延長保育 障がい児保育 地域活動事業
休 園 日	日曜日、祝日、 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）			
通園バス	○	○	×	×
定 員	100 人	60 人	40 人	30 人
児 童 数 (R7 年 4 月現在)	70 人	41 人	15 人	10 人
職 員 数 (R7 年 4 月現在) ※会計年度任用職員含む	25 名	17 名	11 名	12 名
建築年月	昭和 47 年 11 月	昭和 51 年 4 月	昭和 53 年 3 月	昭和 55 年 2 月
構 造	木造鉄骨平屋建て	木造鉄骨平屋建て	木造鉄骨平屋建て	木造鉄骨平屋建て
延床面積	580.91 m ²	514.71 m ²	551.17 m ²	370.57 m ²
敷地面積	2,670.00 m ²	2,021.00 m ²	2,219.54 m ²	1,332.15 m ²

戸野目・上雲寺・高士・諏訪保育園及び統合園の位置図



戸野目保育園



諏訪保育園



新保育園整備予定地



上雲寺保育園



高士保育園



コミュニティ①（町内会活動から考えられる津有区の課題と解決策）

地域での新しいコミュニケーション について

※赤字は事務局で補完

プロセス	内容	協議結果
課題の設定	起きているよくない現象・将来発生する可能性がある事象などを定義する。	① 人手不足 ② 企画・運営者（リーダー）がいない ③ 親睦機会の減少、小規模化 ④ 参加者の固定化
原因（問題）分析	何が原因で課題が発生しているのか明確にする。現状と理想のギャップを分析する。	① 高齢化 ① 役員の負担を懸念 ① 日中働く人が増えた ② 小規模な町内が多い ③ 役員の負担を懸念 ④ コミュニティが形成されていて新たに入りにくい ④ 地域活動への関心が低い
解決策の検討	考えられる解決策をできる限り挙げていき、優先順位をつける。	○検討のポイント ・時代に合った距離感を保つ ・必要な行事・活動を精査して実施する ・このままでも不都合はない ・10年から20年後を見据えて検討する ○具体的な解決策 ・北①様々な地域の団体の代表者を集め、困りごとを聞く機会を創る ・北②活動的な高齢者層以外の人向けイベント開催
解決策の実行	優先順位が高いものから実行していく。効果検証をして、効果が出ていれば継続する。期待する効果が得られない場合は、他の解決策を取り入れる。	

解決策のための協議事項

時期（いつ）	
場所（どこで）	
実施者（誰が）	
対象者（誰に）	
物（何を）	
実施方法（どうする）	
数量（どれくらい）	
経費（いくら）	
その他	

コミュニティ②（公民館活動から考えられる津有区の課題と解決策）

地域での新しいコミュニケーション について

プロセス	内容	協議結果
課題の設定	起きているよくない現象・将来発生する可能性がある事象などを定義する。	① 他地域（諏訪・高士）と協力関係が築かれている ② 公民館で地域の情報を共有できる ③ 地域の情報が届きにくい
原因（問題）分析	何が原因で課題が発生しているのか明確にする。現状と理想のギャップを分析する。	① 公民館を中心に協力して活動をしている ② 公民館に地域の情報が集まる ③ 回覧程度しか情報発信手段がない ③ 南・北での距離感がある
解決策の検討	考えられる解決策をできる限り挙げていき、優先順位をつける。	○検討のポイント ・ 津有南部・北部、他地域との協力関係をより深める ・ 公民館を中心とした情報収集・発信を活用 ・ 必要な時に地域の情報を確認できる ・ 10年から20年後を見据えて検討する ○具体的な解決策 ・ 南①情報発信方法のアップデート（LINE等の活用） ・ 北①様々な地域の団体の代表者を集め、困りごとを聞く機会を創る
解決策の実行	優先順位が高いものから実行していく。効果検証をして、効果が出ていれば継続する。期待する効果が得られない場合は、他の解決策を取り入れる。	

解決策のための協議事項

時期（いつ）	
場所（どこで）	
実施者（誰が）	
対象者（誰に）	
物（何を）	
実施方法（どうする）	
数量（どれくらい）	
経費（いくら）	
その他	

身の周りの地域コミュニティの必要度と負担感

地域協議会で「新しいコミュニティ」について審議を進めるにあたり、地域コミュニティに対する委員の意識の方向性を合わせるため、委員それぞれが関わる各種団体の事業（活動）について、役員（運営）と参加者それぞれの立場から、その必要性と負担感について話し合います。

まずは、ご自身が関わる団体について記入してください。

町 内 会					
事業 (活動内容)	必要度と 負担感	役員（運営）側		参加者側	
		高	低	高	低
総会	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
役員会	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
納涼会	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
美化活動	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
回覧板・広報等配布	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
交通安全の立哨	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----
	必要度	-----	-----	-----	-----
	負担感	-----	-----	-----	-----

町内会以外の津有地区内のコミュニティ団体一例

老人会／こども会／壮年会（青年会）／婦人会（女性部）／防災士会／交通安全協会／防犯協会／消防団／戸野目小学校区防犯組合／上雲寺小学校最寄会／食生活改善推進員会／運動普及推進員会／〇〇保護者会

この他、自身が所属しているコミュニティ団体の名称を記入の上、その団体の事業（活動内容）とその必要度、負担感を記入してください。

団体名：					
事業 (活動内容)	必要度と 負担感	役員（運営）側		参加者側	
		高	低	高	低
	必要度	----- -----		----- -----	
	負担感	----- -----		----- -----	
	必要度	----- -----		----- -----	
	負担感	----- -----		----- -----	
	必要度	----- -----		----- -----	
	負担感	----- -----		----- -----	
	必要度	----- -----		----- -----	
	負担感	----- -----		----- -----	

団体名：			
事業 (活動内容)	必要度と 負担感	役員（運営）側	参加者側
		高 ←→ 低	高 ←→ 低
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----

団体名：			
事業 (活動内容)	必要度と 負担感	役員（運営）側	参加者側
		高 ←→ 低	高 ←→ 低
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----
	必要度	-----	-----
	負担感	-----	-----